

一般質問

QRコードから各議員の一般質問をご覧ください。配信は会議録が調製され次第終了します。(タブレット・スマートフォンに対応。通信料は別途発生します。)

市民が癒される景観を魅力的なものに

高山市議会公明党  
山腰 恵一



**問** 街路樹はまちの景観を魅力的なものにし、心の豊かさや癒しをもたらす存在である。一方で生育が悪かったり、過度な剪定で良好な景観や歩行空間の安全性を損なう場合もある。街路樹の適切な育成・管理を行うマネジメント指針を導入するべきではないか。

**答** 街路樹は気候の変化や気象条件で生育状況が変化するため、その時々々に樹種に応じた剪定などで対応する必要がある。そのため一定のルールを設けるマネジメント指針の策定が、市において有効か精査する。課題への対応を整理し適切な管理を行う



ゴミ出しの諸問題

高山市議会公明党  
中箴 博之



**問** 「ゴミ出しが辛い」という声を聞く。シールや仕分けなどルールが守られていない違反ゴミは回収されず近所の方の負担が大きい。また、他地域の方が通りがかりに置いていくゴミ袋にルール違反が多い。

**答** 違反を指摘するシールを張って2週間程度置いておくと、生ごみが含まれる場合などは、連絡を受けて直ちに回収している。町内会が管理する近隣の方のためのゴミステーションであり、明確に持ち込み禁止というルールは決めていないが、今一度整理させていただき、改めて市民の皆様にお示ししたい。



『給食費値上げ』は他の『子ども貧困対策』と一体で

創政・改革クラブ  
倉田 博之



**問** 約4割の市内子育て家庭が「苦しい・やや苦しい」というデータがある。経済的理由で学校費用の工面に窮する家庭に義務教育で発生する費用を現金給付する、「就学援助制度」の対象枠を拡大できないか。

また市の助成拡大により「子ども食堂・フードバンク」の提供場所や機会などの更なる充実を願う。

**答** 児童生徒を取り巻く生活支援は、何らかの市全体の対応が必要。子育て家庭の生活実態や支援策などニーズを調査し、具体的な対応を検討する。



高齢者が希望をもてるまちづくりについて

無党派  
片野 晶子



**問** 移動販売車についての現在の状況は。また、今後の車両購入時の補助や運営への支援などを進めていく考えはあるか。

**答** 高齢者の方からは、品揃えが豊富な店舗が近くにない、重いものや大きな物を購入し持ち帰るのが大変、免許返納後の移動手段が心配などという声を聴いている。市が把握している移動販売車は7台、高山・清見・一之宮・久々野・朝日・国府・上宝地域で運行している。選択肢の一つとして協議はしている。具体的にこの地域でこういう事業者という話が進んでいるわけではないが、今後しっかりと協議していきたい。

